

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
大衡村		H28～R2	H28～R2

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指 標		現状 (割合※1) (令和 年度)	目標 (割合※1) (令和 年度) A	実績 (割合※1) (令和 年度) B	実績/目 標※2
排出量	事業系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	生活系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 ( %)	kg/人 ( %)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t ( %)	t ( %)	%
再生利用量	直接資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
	総資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指 標		現 状 (平成27年度)	目 標 (令和3年度) A	実 績 (令和3年度) B	実績/目 標※3
総人口		5,850	4,897	5,716	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	3,050	2,876	3,269	113.7%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	52.1%	58.7%	57.2%	77.3%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口				%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	1,575	1,700	1,676	98.6%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	26.9%	34.7%	29.3%	30.8%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	1,225	321	771	240.2%

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		公共浄化槽等整備推進事業	大衡村	公共浄化槽の整備により生活排水処理の促進を図る	H28～R2	H28 : 7 基 H29 : 10 基 H30 : 0 基 R1 : 5 基 R2 : 11 基 計 33 基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

### 3 目標の達成状況に関する評価

地域計画で設定していた設置基数 25 基に対し実績が 33 基と上回ることができたが、合併処理浄化槽区域の実績については 100%を達成することができなかった。要因としては人口減少、特に合併処理浄化槽区域内の人口減少が著しかったこと、及び 1 世帯当たりの構成人数が少なくなったことから、浄化槽の設置は進んだが汚水処理人口の伸びにつながらなかったことが考えられる。総人口が減少する中、合併処理浄化槽の汚水処理人口は目標値をほぼ達成していることから、浄化槽普及の取組みは一定の成果を上げていると評価できる。

#### (都道府県知事の所見)

目標値設定の際の想定人口を現状より約 1000 人減と見込んでいたが、想定よりかなり減少幅は小さく、その中で着実に未処理人口の減少に向けた取り組みが行われたと評価できる。

合併処理浄化槽等については、汚水衛生処理人口がわずかに目標値に届かなかったが、ほぼ目標達成の水準に到達していると評価できる。

公共下水道及び合併処理浄化槽等の汚水衛生処理率は、目標を達成することができなかった。これは、目標値の設定が大幅な人口減を見込んだ目標値だったことから、母数の総人口が想定より多くなった結果と思料される。